

1 活動名

情報 「CD をリリースしよう」 ガレージバンドを使った音楽作り

2 対象

高等部2学年

3 内容と取組の様子

- ・学習前は曲を作ることを難しいと考える生徒が多かったが、ガレージバンドを使用することで、作曲が容易であると感じていた。その後は「曲を考える」、「実行する」、「修正する」の流れを自然に行うことができていた。

**4 使用したツール(システム・アプリ・ソフト・教材等)**

アプリ「ガレージバンド」、タブレット端末、プロジェクター、スクリーン

5 おすすめポイント

- ・楽器の音を順番に配置し、意図した音楽を作ることで、プログラミングについて考えることができる。
- ・意図した結果を実行するためには、プログラムを考え、実行、修正の繰り返しが必要であることを実感することができる。
- ・難しいイメージの作曲を身近に感じるすることができる。

6 さらに工夫したいこと

- ・生徒が考えを修正する時間や、情報交換する時間を十分確保すること。経過発表をして、互いの音楽の良い部分を取り入れたりすれば、更に生徒が工夫した作品を作ることができる。